

# 外来診療予定表(8月)

診療科		月	火	水	木	金	土
総合診療部 内科・外科 内視鏡等	午前	塩田総院長 (外科)	大野(外科) 第1.2	大野(外科) 第1.2.3	鈴木(外科) 第1.3.4.5	佐久間(外科) 第1.3.4.5	丸田(内科) 第3 帝京大(内科) 第4 ※午後休診※
	午後	—	吉村(内科) 初診受付16:00まで		吉村(内科) 初診受付16:00まで	伏見(外科) 初診受付16:00まで	
	午前	—	青木(外科) (予約制)	大橋内科部長 〔糖尿病教育入院〕 外来 (予約制)(要紹介状)	—	★渡部(内科) 初診受付16:00まで	大木 (肝臓内科・内科) 第1.4
	午後	高柳(糖尿病外来) 第1.3.4 初診受付16:00まで	青木(外科) 受付16:00まで	由井 (糖尿病外来) 初診受付16:00まで	—	—	—
脳神経外科	午前	足立	—	平井 第1.2.3.4	青柳院長	青柳院長	平井
	午後	阿部 足立 初診受付16:00まで	—	平井 (予約制) 第1.2.3.4		青柳院長 〔髄膜腫・ 神経鞘腫外来〕	—
整形外科	午前	塩田副院長	石井	塩田副院長	塩田副院長	塩田副院長 第1.3.5 石井 第1.2	塩田副院長 第4 石井 第1.3
	午後	—		石井		塩田副院長 第3 (脊椎・脊髄外科外来) 石井 第1.2	—
	午前	—	大久保 第2.3 遠田	—	立岩 第1 ★大見 第3	金城	山田 第1.3 蔵本 第4
	午後	—	大久保 第2 遠田 初診受付16:00まで	—	—	金城 第1.4.5 初診受付16:00まで 金子 第3(予約制)	—
循環器内科	午前	中津センター長 第1.3.4	大橋	増田	高木 第2.4 増田 第3.5	中津センター長 第3.4.5	増田 第1 中津センター長 第3 高木 第4 ※午後休診※
	午後	高木 (予約制)	—	—	—	大橋 (予約制) 第3.5	—
	午前	※予約なしの患者さまは、担当医師が変更になる場合があります。					—
婦人科	午前	遠藤名誉院長 第1.3.4	遠藤名誉院長 第1.3.4	—	遠藤名誉院長 第1.2.4	千葉大(交代制)	遠藤名誉院長
	午後		—	遠藤名誉院長 第1.2.4.5 診療14:30から		—	—
サイバーナイフ 外来	午前	—	—	—	宇野 第1.2.3.5	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
脳神経内科	午前	—	—	平田	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科	午前	—	小谷 初診受付16:00まで	—	★スミス 第1.5	一ノ瀬 初診受付16:00まで	帝京大(交代制)
	午後	—		—	★スミス 第1.5 原田 第2.4 初診受付16:00まで		—
泌尿器科	午前	柴崎 初診受付16:00まで	—	—	天河 初診受付16:00まで	—	—
	午後		—	—	—	—	
皮膚科	午前	—	—	—	—	—	—
	午後	—	河原 受付14:30から	—	—	—	—

★印は女性の医師です。◎赤字は変更となった診療です。◎診療予定は変更となる場合があります。院内『お知らせコーナー』や『ホームページ』または、電話にてご確認ください。◎当日、急遽休診になる場合がありますので、ご了承ください。◎保険証は毎月確認させていただきますのでお持ちください。

**受付時間:(月~金)8:30~11:30/13:30~16:30 (土)8:30~11:30**  
**予約専用ダイヤル:0475-35-0002 (月~金)8:30~17:00**  
 ※お電話をおかけの際、診療券をお持ちの方はお手元にご用意ください。



# 塩田記念病院だより

Vol.61 2018年8月号

医療法人SHIODA塩田記念病院 総務課発行 ホームページ: <http://www.s-fmc.jp>  
 〒297-0203 千葉県長生郡長柄町国府里550-1 Tel:0475-35-0099 Fax:0475-35-0098

## 病気の豆知識~足のむくみ(浮腫)に気付いたことはありませんか?~

まず浮腫の見つけ方ですが、足のすねの骨の上で5~10秒間程度、指で皮膚を痛くない程度に押し下下さい。その後に指をはずし、指で押していた皮膚の部分だけへこみが残っていれば浮腫と言えます。原因は様々です。まず原因の第一は体内の水分が過剰な場合です。健康であれば、飲食による体内の過剰な水分は心臓と腎臓の働きで尿として体外に排出されて調節されます。しかしこれらの内臓に病気があれば、尿量が減って体内に余分な水分として残り、浮腫となって体重が増えます。次の原因としては足の静脈の病気があります。心臓からは動脈を通過して血液は足に流れ、足の静脈を通過して心臓に戻って行きます。このため、足の静脈の流れが悪くなる病気(下肢静脈瘤、静脈血栓症)では足に水分が残るために浮腫の原因となります。また、長期の食欲不振や発熱が持続する場合には栄養状態が悪化します。ここで中学校の浸透圧の授業まで戻りますが、血液中のたんぱく質が減り、浸透圧が下がると皮膚に血管内から水分が漏れ出て浮腫の原因となります(ちょっと難しいですね)。なお、体内で水分は重い部類であり、重力に従って移動します。そのため、病気でなくても立ち仕事の人には多く、寝たきりの患者様は背中に浮腫が起きます。また、一部の血圧の薬も原因となりますので、何か新しく薬が始まってから気付くようでしたら、主治医に御相談下さい。



循環器内科 医師 高木 英爾

## 医療公開講座開催のご報告

7月21日(土)に当院にて第23回医療公開講座を開催しました。今回は、「心不全を予防しよう」と題しまして、循環器内科 増田太一医師より「心不全の症状」についての講演。循環器内科 中津裕介センター長より「心不全のケア」についての講演。リハビリテーション科 神崎慎也理学療法士より「からだづくり」についての講演を行いました。今回は、約120名の方にご参加いただきました。次回の医療公開講座は10月27日(土)に整形外科の講演を予定しております。開催が近くなりましたら、塩田記念病院だよりやホームページ、院内掲示等でご案内させていただきます。次回もお楽しみに。



講演中の増田医師



講演中の中津センター長



講演中の神崎理学療法士



会場の様子



質問に答える中津センター長



ストレッチを行う参加者

## 栄養士のひとりごと

強い日差しにさすがの向日葵もぐったりするような日々が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。

せめてひとりごとだけでも涼しげにと思い、今月は見た目も涼やかなお茶についてお話しします。バタフライピーというハーブティーをご存知でしょうか。緑茶の緑もさわやかな印象がありますが、こちらは鮮やかなインディゴブルーが特徴です。タイ語で「アンチャン」と呼ばれるチョウマメの花びらを使ったハーブティーです。朝顔に似たツル性の植物で、食品の染料にも使用されることが多い食材です。ライムやレモンなどを入れると紫色やピンク色に変化するきれいなお茶です。

ではバタフライピーにはどんな成分が含まれるのかお話しします。主成分はポリフェノールの一種のアントシアニンで、アンチエイジング作用や抗酸化作用、眼精疲労の改善や動脈硬化予防、血圧上昇予防が期待できる成分です。またアンチャンの花だけに含まれる成分には抗血栓・血症溶解作用のある成分が含まれるため、タイの伝統医学では心疾患・脳血管障害・脂質異常症に用いられていたそうです。注意点としては、現在、上記疾患や婦人科疾患で医師の診察を受けている方や、妊娠中や生理中の方、出血のリスクの高い方などは血液サラサラ効果や子宮収縮作用があるため注意や摂取を控える必要があります。医師や管理栄養士にご相談ください。

実は青くて酸性に反応し紫色に変化するハーブティーは他にもあります。ウスベニアオイというハーブから抽出されるマロウブルーというハーブティー。バタフライピーとの違いはアントシアニンの強さ(結合の違い)で、熱によって色の変化が早く、持続しない点です。マロウブルーの方がハーブティーファンの方なら馴染みの深いお茶かもしれません。

青色の鮮やかな色を楽しみながら、はちみつや炭酸割りでいかがでしょうか。ゼリーなどにしてもきれいです。

最後に暑い夏を乗り切るためのワンポイント。毎日暑いとついついそうめんや麦茶にスイカ…の毎日になりがちですが、タンパク質もしっかりとって乗り切りましょう。夏の旬の食べ物には身体を冷やす作用もあり、また冷たい食品の摂取過多は内臓を冷やしてかえって疲労がたまります。適度に温かいものも取り入れましょう。暑い国の方たちが熱い食事や辛いものを食べるのはそんな理由があります。

立秋を迎えれば暦の上ではもう秋です。あと一息、ご自愛くださいませ。次回もお楽しみに。

栄養科 管理栄養士 戸矢 静華



参考資料: Wikipedia・www.fancl.co.jp

## 当院の冠動脈CT検査について

### 冠動脈CT検査の概要

これまで、狭心症や心筋梗塞といった「虚血性心疾患」の最終診断には心臓カテーテル検査が用いられてきましたが、近年の画像診断技術の進歩により、こうした心臓カテーテル検査と同様の情報をCTスキャンにて得ることができるようになりました。

当院では東芝製の64列マルチスライスCTを導入しています。このマルチスライスCTは従来のCTと異なり、一回転の撮影で64スライス(従来は1スライスのみ)の情報を得ることが出来ます。その結果、10~15秒前後の息止めで、広範囲の情報や心臓のように動く臓器の情報が得られるようになりました。また、所要時間は約1時間程度、日帰り可能な検査です。

### 検査の注意点

心臓カテーテル検査と比べて低侵襲、短時間で、且つ、入院の必要がなく外来での検査が可能ですが、いくつかの注意点があります。

- ① 造影剤アレルギーのある方は検査が出来ません。
- ② 腎機能の悪い方は検査が出来ない場合があります。
- ③ 息止めが出来ない方、不整脈がある方の場合、画像解析が著しく低下する恐れがあります。
- ④ 疾患によっては冠動脈CT検査よりも心臓カテーテル検査の方が好ましい事もあります。

### 冠動脈CT検査の流れ

- ① 循環器医師との診察の結果、検査が必要となった場合、冠動脈CTの検査日を決め予約を取らせていただきます。採血結果がない場合は、腎機能を確認する為に採血をさせていただきます。
- ② 検査当日、検査2時間前にご自宅で脈拍を少し遅くするお薬(β遮断薬)を内服していただきます。(場合によっては内服しない場合もあります)また、検査3時間前より絶食となります。
- ③ 来院後、検査の為に点滴を右手に取らせていただきます。
- ④ CT室に移動し体重測定をした後、寝台に仰向けに寝ていただき心電図モニターを装着し、血圧測定をします。何度かの呼吸練習をしたら、心電図モニターにて脈拍数を確認します。この時、綺麗な画像を撮るために最も重要なことは、脈拍を遅くして撮影することです。具体的には、脈拍数を1分間に50~60回に抑えることが目標です。検査時に脈拍が65回以上の方には、脈を少し遅くするお薬を追加する場合がございます。
- ⑤ 脈拍の落ち着いた状態を確認しながら、造影剤を注入しながら撮影を行います。造影剤を注入する際に熱い感じがありますが、すぐに収まりますのであわてずにしっかり息止め(10~15秒ほど)をしていただきます。
- ⑥ 検査終了後、造影剤の副作用の有無を確認し、血圧を測定して処置室に移動します。20分ほどお休みしていただいて、問題がなければ抜針してご帰宅となります。
- ⑦ 放射線科にて冠動脈CT検査を3次元的、及び視覚的に解析し、後日、循環器医師より患者さまへ結果説明を行います。

### 最後に

冠動脈CT検査についてご不明な点やご質問などございましたら、遠慮なく放射線科にご相談下さい。

放射線科 診療放射線技師 須藤 智



64列マルチスライスCT

## 8月の休診について

今月は医師の休診が大変多くなっております。

休診日については、裏面にあります外来診療予定表へ反映をさせていただきますが、掲載情報は、たよりの発行時点までの情報となり、発行後に休診の追加が行われる事があります。

最新情報につきましては、1階正面玄関・2階カフェスペースにありますお知らせコーナー、またはホームページのお知らせ一覧(右のQRコードよりアクセスください。)よりご確認いただけますよう、お願いいたします。



ホームページ  
お知らせ一覧  
へのQRコード